
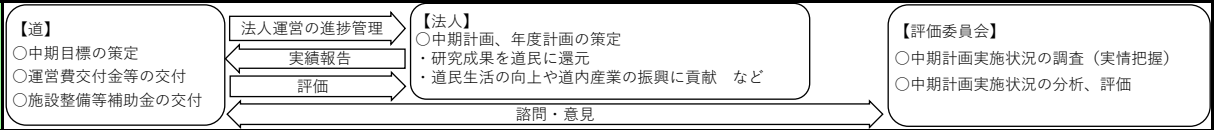


<b>令和3年度 基本評価調書①</b>		所管部局	総合政策部	所管課	科学技術振興課	
施策名	地方独立行政法人北海道立総合研究機構（道総研）の運営支援			施策コード	02031	
政策体系（中項目）	新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進			政策体系コード	2 (4) C	
知事公約	—	総合戦略	—	国土強靱化	B1151	事務事業数 7
SDGs				総合判定	順調	

**【1 Plan】**

施策目標	・道が定めた中期目標（道総研が達成すべき業務運営に関する目標）に基づき、道総研が、その研究分野や地域における課題などに対応した研究開発を行い、その成果を道民に還元し、道民生活の向上や道内産業の振興に貢献できるようその取組を支援する。					
現状と課題	・道が定めた中期目標を達成するため、評価委員会の評価を通じ、中期計画及び年度計画の進捗状況を管理していく必要がある。 ・道総研の適正な業務運営のため、運営費交付金等の交付を適切に行っていく必要がある。					
主な取組	・法人の中期目標達成に向け、法人運営の調整 ・法人が中期目標を達成するために策定した中期計画及び年度計画の進捗状況の管理 ・法人の業務運営の財源に充てるために必要な運営費交付金等の交付					
予算額（千円）	R 3	14,687,027	R 2	14,553,904	R 1	13,704,949
施策のイメージ						

**＜成果指標の達成状況＞ ⇒ 3つ以外の指標は、補助指標調書に記載**

指標名①	増加	件	H29年度	H30年度	R元年度	最終目標 (R7)	達成率	指標判定
産学官の共同研究の件数		目標値	1,333	1,357	1,374	1,700	112.9%	A
		実績値	1,428	1,543	1,551	—		
設定理由	総合計画における政策の方向性「本道の活性化に役立つ科学技術の振興」中の産学官の協働状況を測る指標として設定。							
分析（主な取組と成果）								
運営費交付金を措置し、産学官が連携して行う基礎的研究・応用研究・実用化研究を支援。協働に向けた機運醸成が図られてきており、目標値を達成。引き続き、道内における産学官による共同研究、事業化の支援を行うことが重要と考える。								

指標名②			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

指標名③			R元年度	R2年度	R3年度	最終目標	達成率	指標判定
		目標値						
		実績値						
設定理由								
分析（主な取組と成果）								

<b>令和3年度 基本評価調書②</b>	<b>施策名</b>	地方独立行政法人北海道立総合研究機構（道総研）の運営支援	<b>施策コード</b>	02031
----------------------	------------	------------------------------	--------------	-------

**【2 Do&Check】**

成果指標	指標名	前々年度	前年度	評価年度	評価年度目標値	指標判定
	産学官の共同研究の件数	1,428	1,543	1,551	1,374	A
<b>目標（指標）の達成状況</b>	道総研の業務運営のための財源を措置することにより、産学官が連携して行う研究を支援。協働に向けた機運醸成が図られ、道内における産学官による共同研究が進み、各年度の目標を上回り順調に伸びている。				<b>指標総合判定</b>	A
<b>連携状況</b>	道総研が行う研究費等の財源を措置し、道内における産学官による共同研究や事業化を支援している。				<b>連携判定</b>	○
<b>緊急性優先性</b>	民間の有識者からなる北海道地方独立行政法人評価委員会の評価意見を聴取したうえで評価を実施し、道総研が作成した中期計画及び年度計画の進捗状況の管理を行っている。				<b>緊急性優先性判定</b>	○
<b>総合判定の根拠</b>	中期計画及び年度計画の進捗状況の管理や運営費交付金等による財政支援により、道が定めた中期目標の達成に向け順調に進んでいる。				<b>総合判定（一次評価）</b>	順調

翌年度に向けた対応方針	対応方針番号	内容
	①	道総研が研究開発を行い、その成果を道民に還元し、道民生活の向上や道内産業の振興に貢献できるよう、引き続き、道総研の運営や施設整備等に関する諸課題の調整及び支援を行っていく。
②		
③		

**〈二次政策評価〉**

<b>前年度二次評価意見</b>		<b>対応状況</b> (R3.3時点)	
<b>R3年度二次政策評価</b>			

**【3 Action】**

<b>二次政策評価への対応</b>	
<b>R4施策の方向性</b>	○道が定めた中期目標（道総研が達成すべき業務運営に関する目標）の達成に向け、業務実績に関する評価を行うことにより、成果の到達目標の明確化及び質の向上を図るほか、運営費交付金及び施設整備等補助金等の財政支援等により施策の取組を円滑かつ効率的に推進していく。